

【FdData 中間期末：中学社会地理：九州】

【自然災害】

【問題】(2 学期期末)

台風や梅雨前線の影響による豪雨で引き起こされる自然災害を1つ答えよ。

【解答】土砂くずれ

【解説】

火山が多い九州の多くの地域には、水がしみこみやすく、もろ

い火山性の地層が広がって

いる。台風や梅雨前線の影

響で豪雨が連続と、斜面は

くずれやすくなり、土砂く

ずれを引き起こすことがある。

そこで、これらの地域では、河川の上流に土砂や

木の流出を防ぐ砂防ダムを建設している。また、

間伐や植林をおこなうなど、山林に計画的に人の

手を入れることによって、森の保水力を高めて土

砂災害を防ぐ取り組みも展開されている。(間伐は

[土砂くずれ]

豪雨による 土砂くずれ



対策：砂防ダム、間伐や植林



(砂防ダム)

じゅもく　せいいく　うなが　まび
樹木の生育を促すために、劣った樹木を間引くための伐採である。間伐を行わないと、細く弱い木が林立して、日光が下まで届かなくなり、下草が生えなくなるため保水力が低下し、ちょっとした風雨で木は倒れ、表土が流出しやすくなる。)

【問題】(後期中間)

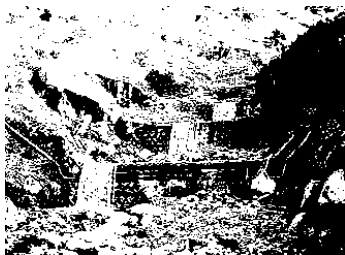
次の①は正しい選択肢を選び、②～④はあてはまる語句を答えよ。

火山が多い九州の多くの地域には、水がしみこみ①(やす／にく)く、もろい性質の地層が広がっている。豪雨が連続すると、斜面はくずれやすくなり、(②)くずれを引き起こすことがある。そこで、これらの地域では、河川の上流に土砂や木の流出を防ぐ(③)を建設している。また、間伐や(④)をおこなうなど、山林に計画的に人の手を入れることによって、森の保水力を高める取り組みも展開されている。

【解答】① やす　② 土砂　③ 砂防ダム　④ 植林

[問題](3 学期)

次の写真はどのような自然災害を防ぐための施設か。次の[]から選べ。



[なだれ 干ばつ 高潮 土砂くずれ]

[解答]土砂くずれ

[問題](3 学期)

九州は豪雨や台風などが多く、防災についての取り組みが必要不可欠である。土砂災害などを防ぐために、森の保水力を高める取り組みなどを行っているが、具体的にどんな取り組みをしているか。簡潔に答えよ。

[解答]間伐や植林を行っている。

[問題](2学期中間)

沖縄県の伝統的な家屋は、屋根がしっくい**で強固に固められている**。これはどのような自然災害に備えたものか。

[解答]台風

[解説]

[沖縄の住居の特徴]

台風が多い



屋根はしっくい**で固めている**

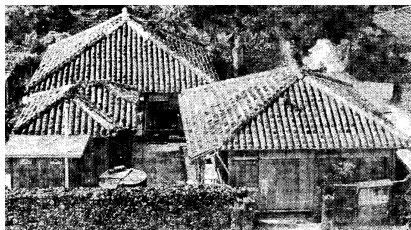
石垣、低い住居



沖縄では、台風たいふうが多いため、暴風雨ぼうふううをさける工夫をしている。すなわち、住居すまのつくりを低くし、家のまわりを石垣いしがきで囲かこっている。また、屋根はしっくいしっくいで強固きょうこに固められている。

[問題](後期中間)

次の写真は沖縄県のある地方の住居の写真である。この住居にはある災害に備えた工夫がなされている。



- (1) ある災害とは、具体的に何を想定しているのか。
- (2) この住居になされている具体的な工夫を 1 つあげよ。

[解答](1) 台風 (2) 住居のつくりを低くし、まわりを石垣で囲っている。(屋根をしっくい**で強固に固めている。**)

[問題](後期中間)

沖縄県は、夏に台風の被害が多い地域である。台風に備える沖縄の伝統的住居に見られる工夫を1つ書け。

[解答]住居のつくりを低くし、まわりを石垣で囲んでいる。(屋根をしっくい**で**強固に固めている。)

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sc4/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用) の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com